

2021年5月17日

各中学校陸上競技担当者へ

県中体連陸上競技専門部

今年度の競技会に関する連絡事項

愛媛県総合体育大会（7/23.24.25）について

すべての選手に対して、競技で使用する靴のかかとの中心点のソールの厚さを計測します。（写真参考）
規格外シューズを着用して試合に出場することはできません。

各郡市総体においては、計測の義務はありません。

アスリートビブス（ナンバーカード）の大きさは、新規格（縦16cm）でも旧規格（縦20cm）でもかまいません。今後購入する場合は、新規格で準備してください。

通信陸上競技大会（7/3.4）について

すべての選手に対して、競技で使用する靴のかかとの中心点のソールの厚さを計測します。（写真参考）
規格外シューズを着用して試合に出場することはできません。

参加資格、申込先、申込期日については、以下のように変更します。

【2、3年生】

標準記録を1種目でも突破している選手は、最大2種目まで出場することができる。

標準記録を突破していない選手は、1種目のみ出場を認める。郡市総体の記録は認めない。

【1年生】

「1年100m」「1年1500m」に、各校男女2名まで出場することができる。

県総体出場者については、県総体出場種目での参加を1種目に限り認める。

1年生の出場については、1人1種目のみの出場とする。

申込先：新田高校 大塚先生 申込期日：6月18日（金）13時 詳細は愛媛陸協HPに掲載

厚底シューズについて

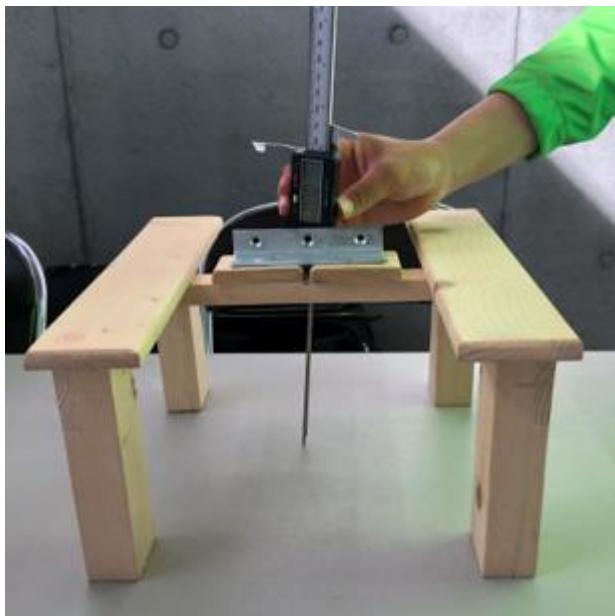
種目	靴底の最大の厚さ	補足
フィールド種目 （三段跳除く）	20mm	競技者が使用するシューズの前の部分の中心点のソール厚さは、かかとの中心点のソール厚さを超えてはならない。
三段跳	25mm	競技者が使用するシューズの前の部分の中心点のソール厚さは、かかとの中心点のソール厚さを超えてはならない。
800m未満のトラック種目	20mm	
800m以上のトラック種目	25mm	

※ 投てき種目に出場する選手への対応

アップシューズまたは学校登校用靴の靴底は20mmを超えている可能性があるため、20mm以下の投てき用シューズ、または、20mm以下のシューズを準備してください。

靴底の計測の様子

【計測前】



【計測後】



靴のかかとの中心部分にあてて計測します
この体育館シューズの靴底の厚さは約 33mm

ジュニアオリンピックについて

昨年度まで横浜市で開催されていましたが、本年度より、大会名を U16 陸上競技大会（仮名）に変更し、本県で開催されます。大会要項については、日本陸連HPに掲載されていますのでご確認ください。種目変更にともない、8月下旬の選考会も大幅に変更します。3月末現在の選考会要項等は愛媛陸上競技年報に提示していますのでご確認ください。変更事項や追加事項は愛媛陸上競技協会HPでご確認ください。

登録について

今年度、愛媛陸協主催の大会に出場する生徒の登録は、日本陸連WEBシステム（JAAF-Start）を通じて必ず行ってください。今年度、愛媛陸協主催の大会に出場しない3年生の登録は不要です。申込期日を6月30日（水）に変更します。登録に必要なアカウントコードとパスワードは各校に配布していますが、まだ届いていない場合は城西中（矢野）までご連絡ください。

<この件に関する問い合わせ先>
愛媛県中学校体育連盟陸上競技専門部長
松山市立城西中学校 矢野隆行
089-932-5008